

# 河西便り

2022.11.30

第11月号「全国学力学習状況調査」  
結果について」

河西中学校

＜教育目標＞ 「自主的でたくましく、心豊かな生徒の育成」

＜令和4年度全国学力・学習状況調査結果の概要（河西中学校）＞

実施日：令和4年4月19日(火) 実施対象：3年生

## 【調査内容】

出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し次のとおりとする。①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等 ②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

## 【教科調査の結果分析より】

＜国語科の調査結果に見える本校生徒の傾向＞

■課題①「思考力、判断力、表現力」に関して  
「書くこと」についての平均正答率は、全国平均46.5%、県平均47.1%に対して、本校は32.0%と極めて低い結果となった。また、全体を通しての、記述式の平均正答率については、全国平均57.4%、県平均54.8%に対し、本校は40.1%とやはり記述に対して苦手であると考えられる。

■課題②「知識及び技能」に関して、

「我が国の言語文化に関する事項」について、全国、県平均から9%下回っているものの試行錯誤したあとがみられ、文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ取り組みと考えられる。

■課題③「自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫して話す」

1三の問題は、「スピーチのどの部分をどのように説明して話すのかと、そのように話す意図を書く」という趣旨の問題である。無回答率は県と全国の平均よりも20%高く、正答率も約14%低い結果となった。工夫し話すことに対する理解度が低く、適切に直すことが苦手で、自己表現についての課題があると考えられる。

＜数学科の調査結果に見える本校生徒の傾向＞

■課題①「記述を行わない問題」への課題

国語科	
全国	69ポイント
和歌山県	68ポイント
和歌山市	64ポイント
河西中学校	57ポイント

■課題②「文章や図、グラフ、表を読みとりながら解答を導いていく問題に取り組む」無回答率の高い問題は、記述式の問題が多い。また、その問題は、問題文も長く、文章を最後まで読解できていない可能性も考えられる。

■課題③ 基礎基本の定着への課題

数学科	
全国	51ポイント
和歌山県	50ポイント
和歌山市	47ポイント
河西中学校	38ポイント

＜理科の調査結果に見える本校生徒の傾向＞

■課題①「記述を行わない問題」への課題

■課題②「文章や図、表を読みとりながら解答を導いていく問題に取り組む」無回答率の高い問題は、記述式の問題が多い。また、その問題は、問題文も長く、文章を最後まで読解できていない可能性も考えられる。

■課題③ 基礎基本の定着への課題

※ 具合的な取り組みについては、次号に掲載します。

理科	
全国	49ポイント
和歌山県	46ポイント
和歌山市	43ポイント
河西中学校	38ポイント

＜当面の予定＞

- 12月 8日(木) 和歌山県学到達度調査
- 12月 9日(金) 防犯教室(和歌山県警察本部)
- 12月10日(土) 和歌山市中学校駅伝競走大会
- 12月16日(金)～12月22日(木) 個人懇談会
- 12月23日(金) 2学期終業式
- 12月24日(土)～1月5日(木) 冬休み
- 1月 6日(金) 3学期始業式

＜南館特別校舎棟の外壁工事防水工事完了＞



※南館教室棟の防水工事と校舎の窓の交換、LED照明工事等が引き続きあります。